

公益財団法人 花王芸術・科学財団

【花王 Crescent award】女性研究者支援プログラム 推薦要項

対象：任期付き雇用の女性研究者

※ 花王 Crescent award(女性研究者支援プログラム)について

当財団は、日本の女性研究者の割合(特に工学・理学分野)が他国に比べて低い現状と、任期付き雇用の研究者がライフイベント等により研究継続を断念せざるを得ない状況を打破するため、女性研究者及びそのパートナーのワーク・ライフ・バランスに配慮し、研究の継続を助けるための使途自由度の高い助成プログラムを立ち上げることといたしました。

任期付き雇用の優秀な女性研究者が研究継続できるロールモデルを増やし次世代へと繋ぎ、日本の科学技術研究の振興・発展向上に寄与するとともに、男女共同参画社会の形成を促進し、より良い社会の実現を目的といたします。

※ 花王芸術・科学財団について

公益財団法人 花王芸術・科学財団は、1990 年に花王株式会社の 100 周年を記念して設立された財団で、美術・音楽分野における芸術文化活動への助成や、科学技術分野の研究助成と優秀な研究者の顕彰及び、文と理を融合する総合研究への支援としてシンポジウムを開催しています。

花王 Crescent award の内容・使途

① 助成金額： 一人 100 万円、15 名程度 (総額 1,500 万円)

② 使途について： 被推薦者本人の研究 及び 研究を遂行する為に必要な諸費用(※)全般を可能とする。

(※) 補助研究員の人件費、学会等参加時や研究継続の為に必要なシッター・ヘルパー費、学会旅費・参加費 等 <詳細は最終頁に別途記載>

(※) オーバーヘッド： この助成の趣旨と馴染まないことからご遠慮いただいております。

③ 使用期限： 2 年度内にわたり使用可能。

④ その他条件： 助成期間終了後、2 か月以内に研究進捗およびワーク・ライフ・バランスの状況報告をお願いします。(当財団 Web サイトに画像とともに掲載予定)
助成期間終了後、不定期に簡単なアンケートを取らせていただきます。

女性研究者同士の横の繋がりを醸成することを目的として、オンラインによる懇談会等を予定しております。

- ⑤ 入金について： 原則として 100 万円は大学・研究機関へ送金をさせていただきますが、事務手続き上、使途記載のワーク・ライフ・バランスに関する費用の支出が難しい場合には別途ご相談ください。

応募資格

下記の 2 点の条件を満たす方を対象とします。

- ① 当財団が指定する大学・研究機関に所属する任期付き雇用かつ「表面の科学」(※1)の<化学・物理学分野>の優秀な女性研究者。

(※1)表面の科学とは下記のように広義に理解しています。

固体表面、固液界面、触媒、超微粒子、コロイド、分子集合体、ナノマテリアルなどにおける新規な作成法、計測法、新規物性発現、機能創出、デバイス展開など界面と表面の科学に関する研究

- ② ワーク・ライフ・バランスを考慮しながら、今後も長く研究活動の継続を希望される方。

推薦方法、結果の通知について

- ① 当財団が指定する大学・研究機関の責任者(学長、学部長、研究科長、機関長、研究所長 等)の推薦により、下記書類とともに所属大学・機関経由で申請してください。
- ② 募集期間は、令和4年10月 1 日～12月 1 日 <当日消印有効>とします。
- ③ 当財団の Web サイトより申請書および推薦書をダウンロードし、書類を作成して下さい。
【申請書類】 書類の返却はいたしません。
 (ア) 申請書
 (イ) 推薦書

※花王芸術・科学財団の Web サイトから様式をダウンロードする際のパスワードは、所属機関に確認して下さい。

※申請された個人情報については、花王芸術・科学財団に関連する活動のために利用し、個人情報をご本人の同意なく上記の利用目的以外で使用することや、第三者へ提供

することはございません。ただし、法令の定めに基づき個人情報を開示又は提供する場合はこの限りではありません。

- ④ 推薦された申請書類を基に理事会にて決定し、3月中旬までに正式決定通知を推薦先および本人宛に通知をいたします。

お問合せ先・提出先

事務局： 〒103-8210 東京都中央区日本橋茅場町1-14-10

公益財団法人 花王芸術・科学財団

TEL： 03-3660-7056

Web サイト： <https://www.kao-foundation.or.jp/>



花王財団

検索

指定大学・研究機関について

推薦依頼大学・研究機関	
北海道大学	東北大学
筑波大学	物質・材料研究機構
東京大学	東京工業大学
理化学研究所	慶應義塾大学
千葉大学	名古屋大学
大阪大学	神戸大学
九州大学	＜2022 年 10 月現在 13 大学・研究機関＞

※当財団の助成・顕彰事業において、研究者の採択実績が高い大学・研究機関を指定校として選定しており、毎年見直しをしています。

<使途詳細について>

■被推薦者本人の研究 及び 研究を遂行する為に必要な諸費用全般を可能とします。

(例)

- ・被推薦者本人の研究にかかる費用全般
- ・補助研究員の人件費
- ・学会参加時の参加費 ・ 旅費
 学会参加時に PCR 検査が必要な場合の費用も含みます
- ・学会等参加時や研究継続の為に必要なベビーシッター代、ヘルパー代
- ・研究継続のための諸経費：
 時短家電 購入・レンタル代（食洗器、掃除ロボット、洗濯乾燥機 等）

<以下は対象外となります>

- ・被推薦者本人の人件費 ・ 生活費
- ・(所属先近くへの引越しを念頭とした)引越し諸費用、賃料
- ・車購入代 ・ 駐車場代
- ・レジャー費用
- ・子女の教育費
- ・月ごとの定額保育料・学童費・介護費用は対象外
 (但し、学会や研究の為に一時的に発生した費用は対象とします)
- ・子育て商品(ベビーカー、チャイルドシート、抱っこ紐 等)